

青山千景がリーダー直撃 21世紀のフロンティア

昨年4月から12月に連載された「21世紀のフロンティア」が再スタート。通算19人目のリーダーは菓子メーカー、わかさいも本舗の若狭健司社長。

「CMに出演中の俳優・小日向文世がNHK大河ドラマで演じた秀吉よろしく、業界の天下獲りを目指す。(次回は11日掲載予定)」



わかさいも本舗若狭 健司社長

アジアに進出も

「空港や駅のお土産コーナーで、わかさいもをよく目にしますね。」

「ありがとうございます。しかし、全国番組で行われた新千歳空港の隠れたお土産菓子選手権で最下位になってしまったんです。それまで味わったことのない悔しさを感じました。」

「それはがっかり。でも、逆にリベンジしたい、1位を獲りたいという気持ちを強くしました。北海道で一番を獲るといことは日本一になることと同じですから。」

「新しい取り組みなどありますか。」

「10月末まで限定でハロウィン仕様の『じゃがツッキー』や、『おいしいまんじゅう抹茶』など新商品を出しました。」

「商品以外には？」

「WASHOKU(和食)が世界無形文化遺産に登録されましたがWAGASHI(和菓子)にも注目してほしい。そのため広報に香港のライターを雇いました。」

「屈辱」バネに和菓子業界の天下獲り



商品を手にした若狭社長と青山千景。右の銘「不言実行」を色紙に記した若狭社長

「インバウンドの取り込みは重要ですね。アジアを中心にSNSで発信しています。外国人からの視点で北海道観光のモデルコースも紹介しています。」

「日本文化の普及にもつながりますね。」

「アニメやキャラクターなど世界に誇れるものがいっぱいありますから。私には昔からキティちゃんが好きで、学生時代にサンリオ社の催事や販売などのアルバイトをしました。わかさいも商品とのコラボも検討中です。」

「旭岳や有珠山の口」

「00年に有珠山が本店からわずか1キロのところで噴火し3、4カ月操業を停止しました。でも、生まれ育った地元の洞爺から受けた恩は計り知れません。(本社が) 移ることは考えられません。」

「地元と言えはテレビCMに三笠市出身の小日向文世さんが出演中。「真田丸」では秀吉を演じました。」

「小日向さんはいつも主役を務める俳優ではないですが、作品になくはない名脇役を演じています。弊社も小日向さんのように、北海道という舞台においてなくてはならない、味のある企業を目指します。業界の天下獲りも夢では終わらせたくないですね。」

北海道プラス

〒060-0004 札幌市中央区北四条西6丁目1 毎日会館 【☎】011(251)1755 【FAX】011(251)7346 広告のお申し込み、お問い合わせは【☎】011(251)1746

◆若狭 健司(わかさ・けんじ) 1973年(昭48)9月22日、洞爺湖町生まれの43歳。97年法大卒業後、洋菓子製造販売の銀座コーズコーナで接客販売担当。02年わかさいも本舗入社。15年10月社長に就任した。3人の子供たちと楽しめる場所を探すのが週末のルーティン。趣味は野球、ラグビー観戦。

◆わかさいも本舗 本社・洞爺湖町洞爺湖温泉108。1930年創業。現社長の曾祖父・若狭函寿(はこす)氏がたまたま立ち寄った洞爺湖に魅了され、菓子店を構える。16年に本州からの旅行者が持ってきた大学いもをヒントに、わかさいもが誕生。北海道ではサツマイモがでなかつたので、大福豆をあんにして焼き、味を再現。

「00年に有珠山が本店からわずか1キロのところで噴火し3、4カ月操業を停止しました。でも、生まれ育った地元の洞爺から受けた恩は計り知れません。(本社が) 移ることは考えられません。」

「地元と言えはテレビCMに三笠市出身の小日向文世さんが出演中。「真田丸」では秀吉を演じました。」

「小日向さんはいつも主役を務める俳優ではないですが、作品になくはない名脇役を演じています。弊社も小日向さんのように、北海道という舞台においてなくてはならない、味のある企業を目指します。業界の天下獲りも夢では終わらせたくないですね。」